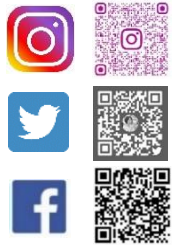




浅見みどり通信

日本共産党東村山市 新人市議会議員（3年目突入）



市の判断で可能 子育て10万円は全額を現金支給で!!

18歳以下への10万円相当の給付について、現金とクーポンに分けて給付すると、事務的な経費が、現金で一括給付するのに比べて、およそ900億円も高い1200億円となることが報道されています。

事務費が膨らむクーポンは税金の無駄

「クーポンより現金がいいよ」と多くの市民からうかがいます。実は、自治体が判断すれば、一括で10万円を現金給付ができるのです。

内閣府は「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策(11/19)」の中で「来年春の卒業・入学・新学期に向けて、子育てに係る商品やサービスに利用できる、子供1人当たり5万円相当のクーポンを基本とした給付を行う。ただし、地方自治体の実情に応じて、現金給付も可能とする」と発表しています。

財務省の説明では、仮に1回で10万円の給付なら事務費は高校までいれて300億円程度。クーポンにすると約1200億にふくれ上がります。クーポン発行事務は、東村山市にも大変な業務負担です。

市民の声で、クーポンよりも現金支給を!

自治体判断によって全額10万円を現金で支給できることはあまり報道されていません。税金の無駄使いはやめて、市に現金給付にするように求めていきましょう。ホームページや窓口、メールなどで市政へのご意見を伝えることも有効です。

12月20日(議会最終日)に補正予算が提案され、その中で給付金の支給についても明らかにされる見込みです。日本共産党市議団は、給付方法について、クーポンよりも現金にすることを議会の中でも提案します。

内閣府「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策(11/19)」はこちら→



#困った時は共産党に相談しよう

浅見みどりの連絡先

メール kwiiykchan@tbz.t-com.ne.jp

電話 080(3086)2422

☆市役所窓口、ほっとシティ、社会福祉協議会等への同行致します。

☆自分が使える制度が分からない、申請書類がうまく書けない、相談先が分からない方、お気軽にお声掛けください。

☆一緒に解決策を探します。

国民健康保険税値上げ計画(案)

11月の国民健康保険運営協議会で、来期の国民健康保険税の値上げ計画(案)が東村山市から提案されました。

そもそも国保税は組合健保の2倍、協会けんぽの1.5倍と比べても高すぎます。東村山市は東京都に値上計画を提出しているとは言え、コロナ禍での値上げを据え置いた自治体もあり、東村山市でも検討すべきです。

今後、12月21日の国民健康保険運営協議会で答申が出され、3月に市議会に議案として提案されます。私も傍聴します。